

平成20年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	障害者等の権利擁護と虐待防止にも対応し、市民の参画を得た地域ぐるみの総合的な相談支援体制構築事業（トータルサポート推進事業）
事業目的	障害者、高齢者、児童の各福祉部門の相談窓口を一元化した「ふくし総合窓口」を市役所内に設置する。多様な生活課題を抱える障害者等に対し、限られた社会資源を有効に活用し、効果的な相談支援を行う包括的な連携体制を構築し、相談支援機能を強化する。また、相談窓口にて市民参加の窓口としての機能を付加し、市民参加による障害者等福祉推進のための支援ネットワークを構築する。障害者の権利擁護・虐待防止対策について、「ふくし総合窓口」を核とした高齢者、児童のノウハウをも組織横断的に活用した総合支援体制のあり方を研究する。
事業概要	①ふくし総合窓口の設置による障害者等相談支援事業の充実（障害者、高齢者、児童の各福祉部門の相談窓口を一元化し、多様な生活課題を抱える障害者等に対し効果的な相談支援を行う包括的な連携体制を構築）②包括的権利擁護・虐待防止推進事業（ワークショップ形式で虐待防止・対応の業務改善と関係者間の知識の共有・創造について検討）③市民参画の場の構築（福祉のまちづくりシンポジウム、小学校区単位の行政と住民が協働で行うワークショップの開催）
事業実施結果及び効果	市役所内にふくし総合窓口を新設したことにより、組織内連携体制が充実し、相談支援機能を強化することができた。ワークショップを通じ、市町村における権利擁護・虐待防止のためのネットワーク構築について、障害者・児童・高齢者の三分野共通の課題として住民や関係機関とともに推進すべきということが確認された。また分野別に虐待予防や虐待対応の対策を充実し、他分野関係機関や住民と情報共有して地域ぐるみの権利擁護を推進するための第一歩とすることができた。
事業主体	〒361-8601 埼玉県行田市本丸2-5 行田市健康福祉部福祉課 TEL：048-556-1111内線279 E-MAIL：nomura@city.gyoda.lg.jp

